

会えば元気

話せば笑顔



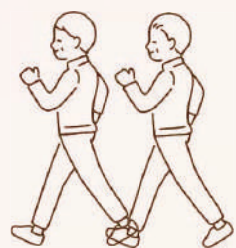
広報

すさみ

9

September 2025
No.183

Susami Town Public Relations Magazine



いきいき百歳体操は、高齢者を
中心に誰でも参加できる健康づく
りのための体操プログラムです。
椅子に座ったまま行える動きや、
軽い負荷をかける運動を取り入
れ、筋力やバランス感覚を維持・
向上させることを目的としていま
す。特別な道具や広い場所を必要
とせず、自宅や地域の集会所など
で気軽に行えます。継続して行う
ことで、転倒予防や日常生活動作
の維持につながり、健康寿命の延
伸が期待できます。

また、外出や人とのふれあいが
減りがちな高齢期において、孤立
を防ぎ、地域とのつながりを深め
るきっかけとしても重要な役割を
果たします。

心身ともにいきいきとした毎日
をサポートし、健康だけでなく生
きがいや育むこともできる、それ
が「いきいき百歳体操」です。

そもそも・・・
いきいき百歳体操ってなに？

いきいき百歳体操って
どんなことするの？

軽いおもりを手首・足首につけ、
椅子に座って手や足を上げ下げす
る「筋力強化運動」、ゆっくり腰
をおろす「スクワット」、肩や首
を回す「ストレッチ」などがあり
ます。
動きはすべて音に合わせてゆっ
たりと行い、呼吸を意識しながら
全身をバランスよく動かします。
体操はおおむね30分程度で、無理
なく続けられます。

グループによっては、毎回違う
音や動作、ご当地体操などを取り
入れて体操しているところも。
また、終了後にお茶を飲みなが
らサロン活動をして、賑やかにお
しゃべりしているグループもあり
ます。どのグループも「また参加
したい」と皆が思うような工夫を
して取り組んでいます。
取り組みに関して、何か手助け
が必要な場合は、お気軽に包括支
援センターまでご相談ください。

日頃から心身の健康のため、元気に活動する皆さんの姿が
町全体に活気を与えてくれています。笑顔と交流があふれ、
明るく前向きな雰囲気にも包まれた時間となりました。

地域を動かす パワー集結！ いき百大交流会

いき百大交流会が開催！

8月20日、総合センターで行
われた大交流会。

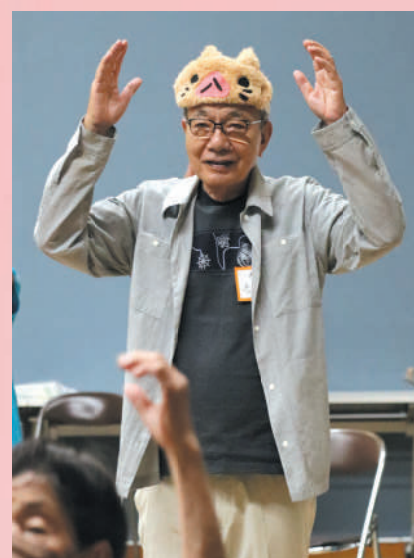
参加した各グループの紹介な
どが行われた後、西本作業療法
士の講話がスタート。日常生活
で役立つ筋力維持や転倒予防の
動きを中心に、椅子に座ってで
きる運動や脳トレで、会場は笑
顔と活気に包まれました。休憩
時には、参加者同士の交流が
自然と広がり、和気あいあいと
した時間を過ごしました。

表彰式では、日頃の活動や健
康づくりに励んだ方々が表彰さ
れ、会場からは大きな拍手が送
られました。その後、「イノブ
タ君健幸体操」で体を動かし、
楽しい雰囲気で健康意識を
高めました。

【参加グループ紹介】

場所	開催日
下一集会所	毎週火曜日
防地避難所	毎週木曜日
小泊センター	第1、3火曜日
平松集会所	毎週木曜日
太間川下区クラブ	第2、4火曜日
佐本公民館	第2、5火曜日
江須ノ川センター	曜日不定 ※2週間に1回
江住公民館	毎週火曜日
里野集会所	第1、3水曜日
イコラ	毎週月曜日
住民福祉会館	第2、4水曜日

*イコラ、住民福祉会館には地区
関係なく参加可能



海外にすさみ町の魅力を伝える

7月29日、在外和歌山県人会次世代リーダーズの集いで、青少年がすさみ町を訪れました。県人会次世代リーダーズは、和歌山県にルーツのあるアメリカ、カナダ、ブラジルなど8か国10地域の代表青少年で、県内で歴史や移民史を学び、和歌山県とのつながりを深めました。

すさみ町では、エビとカニの水族館を見学したり、町長から町の歴史を聞きました。



Nazukiさんとステージへ

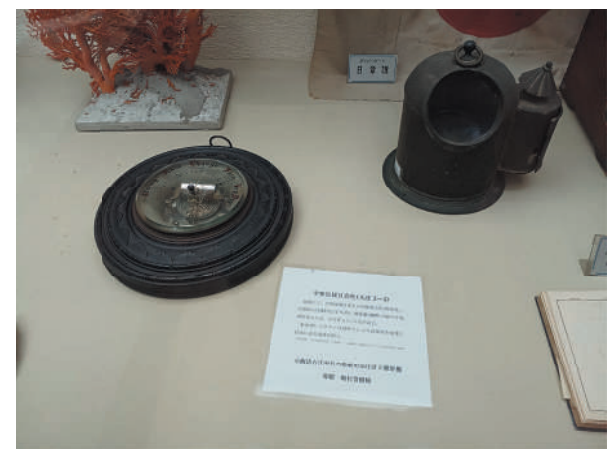
7月31日、大阪関西万博2025「大阪ウィーク 大阪ヘルスケアパビリオン 貝塚市ステージ」にて、すさみ町観光大使のNazukiさんによるフィナーレステージが開催されました。ステージでは、様々なショーが催される中、すさみ町から小中学生が合唱で参加しました。

心を込めた合唱に、会場からは温かい拍手が送られました。



歴史民俗資料館に寄付

6月12日、串本町の嶋村豊重様より大正時代の船舶用羅針盤と気圧計を当館に寄贈していただきました。この2品は、大正3年～4年にかけてオーストラリアにて「宇参見採貝会社」を経営した小阪清吉氏が使用したものです。現在当館一階木曜島コーナーにて展示しています。



エビカニ水族館 大賞

「エビとカニの水族館」が「わかやま環境大賞」に選ばれました。この賞は、地域の環境保全に継続的に取り組んでいる団体を表彰するもので、巡回水族館活動が高く評価されました。巡回水族館は、水族館に行けない子どもたちに、生物と触れ合う機会を提供する取組で、県内外の小・中学校、保育園などにアウトリーチしています。



平井館長は「生物と触れ合う子どもたちの笑顔や温かく見守る保護者の表情が、活動の原動力になっている。」と話しました。

7月 ビルフィッシュ開催！

晴天のもと行われた第30回ビルフィッシュトーナメントでは、48チーム総勢217名が参加し、大物カジキを狙いフィッシングを楽しみました。

優勝は144.8kgを釣り上げた「DESPERADO」、準優勝は88.0kgを釣り上げた「TEAM DASH」でした。



SUSAMI TOPICS

まちの話題

町内で行われたイベントや行事の様子をお届けします。

7/26 ホラーナイトにドキドキ

「ホラーナイト」イベントでは、イコラがお化け屋敷に大変身。怪談や怖い話の読み聞かせ、お化け屋敷からの脱出ゲームなどが催され、悲鳴と笑い声があちらこちらから聞こえました。

会場には、フードコーナーもあり、美味しい物を食べながら、ホラーな夜を楽しく過ごしました。



7月 夏の思い出、たくさん！

夏休み期間中、子どもたちは夏の思い出作りに絵手紙や料理教室、サップの体験などさまざまな体験メニューに挑戦しました。

挑戦するたび、新たな発見をして笑顔を見せる子ども達に元気をもらいました。



お知らせ
03 健康推進員養成講習会の開催

問 環境保健課 保健師
☎ 5 5 - 4 8 0 3

県では、県民の健康向上を目指し、がん検診や健康診査の受診を促進する健康推進員を養成しています。ぜひ、健康推進員となって地域の健康づくりを推進していきませんか？

◆受講場所 西牟婁振興局 4階大会議室 ＊役場からの送迎あり

◆参加費 無料

※参加していただく場合、申込みが必要です。 締切：9月11日（木）

◆参加条件 2日間の講義を原則すべて受講できる方

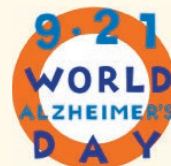
講義を4つ以上受講いただいた方に修了認定書をお渡しします。

◆受講日・講座内容

	日時	内容
1	10月16日（木） 13時30分～16時	・開講式 ・講義 健康日本21、第三次和歌山県健康増進計画について 講師：田辺保健所長 アンチエイジングのための身体活動 講師：中岡健康運動指導士
2	10月17日（金） 13時30分～16時	・講義 生活習慣病について 講師：田辺保健所管理栄養士 白浜町の健康状態と各種健診について 講師：白浜町保健師 ・グループワーク

お知らせ
04 9月は「アルツハイマー月間」

問 地域包括支援センター
☎ 5 5 - 4 6 7 0



「アルツハイマー月間」とは、アルツハイマー病をはじめとする認知症への理解を深め、認知症の人とご家族を支援するために、世界中でさまざまな啓発活動が行われる月間です。

認知症は、決して他人事ではありません。「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」では、9月21日を「認知症の日」、9月を「認知症月間」と定めています。誰もが安心して自分らしく暮らせる社会を作るために、この機会に認知症について考えてみませんか。

認知症ってどんな病気？

「認知症」と聞くと、「物忘れがひどくなる病気」というイメージを持つ方も多いかもしれません。しかし、単なる物忘れとは違い、日常生活に支障をきたすさまざまな症状が現れます。例えば、

- ・日付や場所がわからなくなる
- ・物事の段取りがつけられなくなる
- ・言葉がうまく出てこなくなる

といった症状です。

認知症は早期発見・早期対応が非常に大切です。早期に適切な支援を受けると、進行を遅らせたり、ご本人やご家族が安心して過ごせる期間を長くできます。

詳しく知りたい方、相談したい方は、地域包括支援センターにご相談ください。

お知らせ
01 後期高齢者の方へ健康診査は受けましたか

問 県後期高齢者医療広域連合
☎ 0 7 3 - 4 2 8 - 6 6 8 8

健康診査は令和8年2月末日まで受けることができます。受診券をお持ちの方で、まだ健康診査を受けていない方は、この機会にぜひご自身の健康状態をチェックしましょう。

健康診査

◆対象者

75歳以上の被保険者

※65歳以上75歳未満で一定の障がいがあり広域連合の認定を受けられた方も対象。

◆検査項目

問診・計測・診察・脂質・尿・肝機能
腎機能・代謝系

◆実施場所

受診券に同封の実施医療機関に記載されている医療機関

◆費用 無料

歯科健康診査

※対象の方には5月末に受診券等を発送。

◆対象者

令和7年3月末で75歳、80歳、85歳、90歳以上の被保険者

◆検査項目

問診・口腔内検査・口腔機能検査

◆実施場所

受診券に同封の実施医療機関に記載されている医療機関

◆費用 無料

受診券等の紛失やご不明な点等があれば、上記までお問い合わせください。



お知らせ
02 手話は命 ～手話言語権は人権だ！～
9月23日は「手話言語の国際デー」

毎年9月23日は手話言語の国際デーで、今年8年目を迎えます。今年のテーマは「手話言語権は人権だ！（英語原文：No Human Right Without Sign Language Rights）」です。国連の決議文では「手話言語が音声言語と対等であることを認め、ろう者の人権が完全に補償されるよう国連加盟国すべてにおいて手話言語についての意識を高める手段を講じることを促進する」とされています。

手話言語をブルーライトで輝かせよう！

このイベントは、国連や世界ろう連盟のロゴの色で「世界平和」を表す青色を世界各地でライトアップするものです。各国の手話言語を尊重しあい、世界中のきこえない・きこえにくい人ときこえる人がひとつになる瞬間です。

すさみ町では、役場本庁で、ライトアップ予定です。



お知らせ
08

気づこう 自分のこと 大切なこと
9月10日～16日は
自殺予防月間

問 環境保健課 保健師
☎ 55-4803

ひとりでも多くの自殺者をなくすため、
自分自身のことやまわりで悩んでいる人の
心の健康やいのちの大切さを改めて考えま
しょう。

大切な人に気になる様子が
あれば、声をかけてみよう



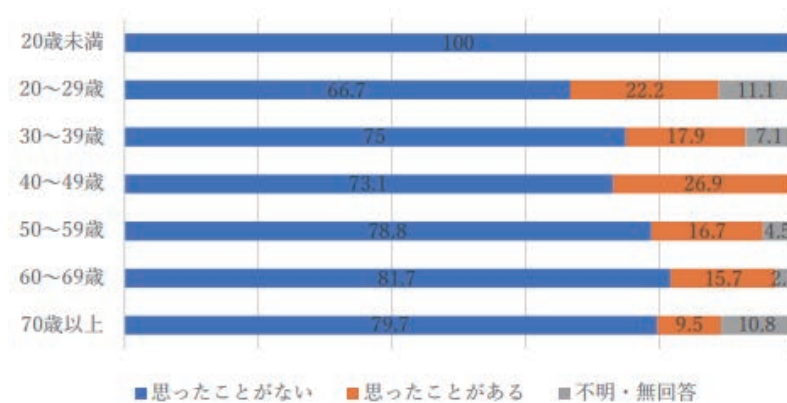
すさみ町の自殺の現状

過去10年間の自殺者数は10
人、5年間で5人となっており、
女性に比べ男性の方がやや多
くなっています。

また、本気で自殺を考えたこ
とがある人は、40歳代で最も
高く、次いで20歳代が高くなっ
ています。

資料：第2期すさみ町自殺対策計画
(地域自殺実態プロフィール)

本気で自殺したいと考えたことがあるかどうか



和歌山県民の方限定
相談窓口

電話相談「はあとライン」
☎ 0570-064-556 (24時間・365日対応)
公式LINE相談「いのちのセーフティラインわかやま」
(平日9時～17時)



お知らせ
09

小規模企業の経営者の方へ
小規模企業共済制度のご案内

問 中小企業基盤整備機構(共済相談室)
☎ 050-5541-7171

この制度は、廃業や退職時に備えて、
小規模企業の経営者や役員の方のため
に、国がつくった安心でお得な退職金の
積立制度です。

掛金は全額所得控除の対象で、千円か
ら七万円(五百円刻み)の範囲で自由に
選べ、経営者の退職金として受け取れる
ので、税制メリットがあります。

ご加入は商工会、金融機関などから。
詳しくは「小規模共済」で検索！



小規模共済とは？



お知らせ
05

浄化槽の使用は適正に

問 環境保健課 環境衛生係
☎ 55-4803

浄化槽は河川や海などの水環境を保全す
る設備です。浄化槽が正常に機能しないと、
汚水を放流し、悪臭や害虫の繁殖の原因と
なります。

このため、浄化槽の管理者には浄化槽法
において「保守点検」、「法定検査」、「清掃」
が義務付けられています。

点検と検査は別観点で行われているた
め、両方を受ける必要があります。受検し
ないものについては、過料などの罰則規定
が設けられています。

※点検や清掃の頻度は、浄化槽の規模や
使用頻度によって異なります。



◆保守点検(3～4か月に1回)

保守点検業者による点検
稼働状況を中心に点検
機器点検・調整・修理・消毒薬の補充等

◆法定検査(年1回)

県水質保全センター検査
※案内が届きます
外観や水質、書類の検査
※保守点検や清掃記録の書類も保管して
おいてください

◆清掃(年1回以上)

浄化槽内に溜まった汚泥等の除去と内部
設備の洗浄

お知らせ
07

につぽん縦断こころの旅
お手紙募集

問 NHKふれあいセンター
☎ 0570-066-066

NHK-BSP4K、NHK-BSで放
送されている「につぽん縦断こころの旅
“2025秋の旅”」にて和歌山県がゴール
地点になります。そこで、「何げない風景」「思
い出の風景」「忘れられない風景」「みんなに
伝えたい風景」また「音の記憶となる情景」
など、様々な風景やその場所にある皆さまの
エピソードに関するお手紙を募集します。

◆投稿方法

〇はがき・封書 〒150-8001
「こころ旅」係へ送付
※住所不要

〇FAX 03-3465-1327へ

〇番組HP 「こころ旅」で検索

◆締切

10月27日(月) 必着

お知らせ
06

自筆証書遺言書保管制度
説明会の開催

問 和歌山地方法務局総務課
☎ 073-422-5131

自分で書いた遺言書を法務局に預けること
で様々なトラブルを防ぐことができる制度
(自筆証書遺言書制度)について、法務局職
員が分かりやすく説明します。

- ◆日時 9月10日(水)
14時～15時
- ◆場所 和歌山地方法務局 田辺支局
(田辺市文里1丁目11-9)
- ◆定員 8名 ※完全予約制
- ◆参加費 無料
- ◆予約 和歌山地方法務局総務課
9月9日(火)12時まで



募集
03

子ども・子育て会議委員 募集

問 教育総務課 ☎ 55-2146

すさみ町子ども・子育て会議に参加していただける方を募集します。会議では子ども・子育て支援の実施状況の点検、評価、支援施策等について話し合います。

◆募集人数

1名

◆応募資格

- ・町内在住の満20歳以上で、子ども・子育て支援に関心や熱意のある方
- ・会議（平日の昼間 年3回程度）に参加できる方

◆任期

令和7年10月1日～令和10年9月30日

◆募集期限

9月19日（金）

◆応募方法

申込書と作文を郵送か持参で、教育委員会に提出してください。

- ・作文「すさみ町における子ども・子育てについて」（800字以内）

※申込書・作文用紙は、役場、江住支所、佐本出張所、教育委員会にて交付します。

募集
04

運動講座 参加者募集

問 環境保健課 保健師
☎ 55-4803

生活習慣病の予防や改善に、運動を取り入れてみませんか？

会場	江住公民館 定員 15 名程度	総合センター 1 階 定員 30 名程度
1 回目	10 月 22 日（水）	9 月 10 日（水）
2 回目	11 月 26 日（水）	10 月 20 日（月）
3 回目	12 月 15 日（月）	11 月 18 日（火）
実施時間	午後 1 時 30 分～午後 3 時	

毎年好評！

- ◆講師 白浜はまゆう病院 森本 信三 認定理学療法士
（専門分野：糖尿病、健康増進・参加）

- ◆内容 講話と実技（体力測定・筋力測定も行います）

- ◆参加費 無料

- ◆持ち物 運動靴・タオル・飲み物・老眼鏡（必要な方）
動きやすい服装でお越しください。

- ◆申込先 環境保健課 ※定員になり次第締め切り

募集
01人を守る。という、やりがい。
自衛官 募集！問 自衛隊和歌山地方協力本部
☎ 24-6219

◆受験資格

日本国籍を有し、自衛隊法第38条に該当しない者で以下のとおり。

*防衛大学校（一般）

採用予定月末日現在、18歳以上21歳未満で、高卒者（見込み含）
または高専3年次修了者（見込み含）方

◆試験について

募集種目	受付期限	試験日	試験会場
防衛大学校（一般）	10月16日（木）	11月1日（土） 午前8時～	プラザホープ

※試験終了時間については当日受付時に連絡します。

募集
02

すさみ町職員採用試験案内

問 総務課 人事係 ☎ 55-4802

町職員採用試験を次のとおり行います。

◆職種・採用予定人員

一般事務 2名程度

◆受験資格

高等学校卒業程度以上の学力を有する、昭和61年4月2日から平成20年4月1日までの間に生まれた人

◆採用予定時期

令和8年4月1日から

◆受験申込の受付

9月1日（月）～9月19日（金）

◆試験案内と申込用紙の交付

役場本庁・江住支所・佐本出張所で交付。
ホームページからダウンロードできます。

◆試験日・場所

【一次試験】

- ・試験日 10月19日（日）
- ・場所 総合センター
- ・試験内容 基礎能力検査（SCOA）
性格特性検査（SCOA）

【二次試験】

- ・試験日 11月下旬予定
- ・場所 総合センター
- ・試験内容 面接試験、作文試験

会計年度任用職員 随時募集中！

*集落支援員（すさみキャンパス）

*保育士、栄養士（保育所）

どちらも採用日から令和8年3月31日までの任用期間となります。

詳細は人事係までお問い合わせください。



救急医療週間・救急の日

9月7日(日)～13日(土)
は救急医療週間、9月9日(火)
は救急の日となっています。



◆救急車の適正利用にご協力を
近年、救急車の出動件数が増
加しています。軽い怪我や緊急
性のない安易な救急要請の増加
は、命の危険がある重症傷病者
への対応の遅れを招きます。
しかし、救急車を呼ぼうか
迷った時、症状から見て緊急性
がある場合は、迷わずに119
番通報してください。

スマホやSNSのトラブルから
身を守るために、知っておくべきこと



講師



篠原 嘉一(しのはら かいち)氏

NIT情報技術推進ネットワーク(株)代表取締役
大阪府教育委員会ネット対応アドバイザー
ネット見守り隊特別監視員
兵庫県人権啓発アドバイザー

子ども達へのカウンセリング経験から、心の傷も身体的な傷も
携帯電話やネットが影響していることが多く、被害の現状を知ら
ずにいる学校関係者やIT事業者にも現状を伝えようと、関係
機関と連携し被害防止に尽力。

大人も知っておくべき
子どもたちに身近なSNS、スマホや
インターネットなどの注意点や
安全な使い方などに加えて、
被害者にならない、
加害者にならないためのお話し。

2025年 9月 22日 (月)

時間 19:00～ 参加費 無料

会場 すすみ町総合センター1階集会室
対象 地域住民のかた、保護者、教職員、保育士、
放課後児童支援員、児童福祉関係者など…
備考 町内の小学校・中学校でも生徒向けにご講演頂きます

主催 すすみ町教育委員会/すすみ町人権委員会

10月からスタート!

「マイナ救急」始まる



マイナ救急
ショートムービー

◆マイナ救急とは・・・

マイナンバーカードに健康保
険証をひも付けた「マイナ保険
証」を活用した救急業務で、救
急車要請時に傷病者自身のマイ
ナ保険証を救急隊員に提示して
いただくと、救助活動が円滑化
します。

◆マイナ救急のメリット

医療機関へ救急搬送する際
は、傷病者の氏名、生年月日、
住所等の情報が必要です。さら
に、病歴や受診している医療機
関、服用している薬剤などの情
報があれば、搬送先医療機関の
選定や、医療機関での治療の際
に役立ちます。

しかし、これらの情報を救急
隊員に正確に伝えることが困難
な場合があります。

気分不良や痛みのためにしや
べりづらい場合や意識がない場
合、家族が傷病者の病歴、服用
している薬を把握していない、
もしくは本人でも薬の名前を憶
えていないこともあります。

このようなとき、マイナ救急
は、正確な情報を迅速に救急隊
員に提供することができま
す。なお、救急隊員が閲覧できる情
報は前述の内容のみです。

◆マイナ保険証の利用登録を

マイナ救急を活用するために
は、マイナンバーカードを健康
保険証として利用するための登
録が必要です。

利用登録は、医療機関や薬局
の受付、マイナポータルのアプ
リケーション等で行えます。

◆もしもの時に備え

マイナ保険証を携行
おでかけ先でもマイナ救急を
利用できるよう、マイナ保険証
を携行しましょう。

定期救命講習のお知らせ

毎月定期的に救命講習を開催
しています。随時講習も受け付
けています。事前にeラーニン
グで学習することで消防署での
講習時間を短縮できます。

eラーニングは、パソコンや
スマートフォンなどを利用し、
場所や時間を選ばず、自分の
ペースで学習することができま
す。受講日の1週間以内に学習
することをおすすめします。

◆会場 白浜町消防本部

日時 10日(水) 13時～16時
21日(日) 9時～12時
24日(水) 9時～12時

※eラーニングを受講された方
は集合時間が1時間後になりま
す。(例：9日の場合 14時～)

◆定員 10人程度

◆申込方法

電話もしくは左記からお申し
込みください。



申込



WEB 講習

問 すすみ消防署

☎ 5512237

税と保険料

次の税・保険料の納期限は、

9月30日（火）です。

固定資産税	第3期分
国民健康保険税	第4期分
問 税務課	☎55-4800
介護保険料	第4期分
問 環境保健課	☎55-4803
後期高齢者医療保険料	第3期分
問 住民生活課	☎55-4804

納期限を過ぎると、未納期間に応じた延滞金が必要です。
口座振替をご利用の方は、残高のご確認をお願いします。振替ができなかった分については納付書で納めていただきます。
町税の納付には、便利な口座振替をぜひご利用ください。納税のために金融機関等に出向く必要がなくなり、納め忘れ防止になります。詳しくは税務課までお問い合わせください。

年金の豆知識

●年金ネットで年金相談

日本年金機構では、令和7年1月よりねんきんネットによるオンライン文書相談のサービスを開始しました。

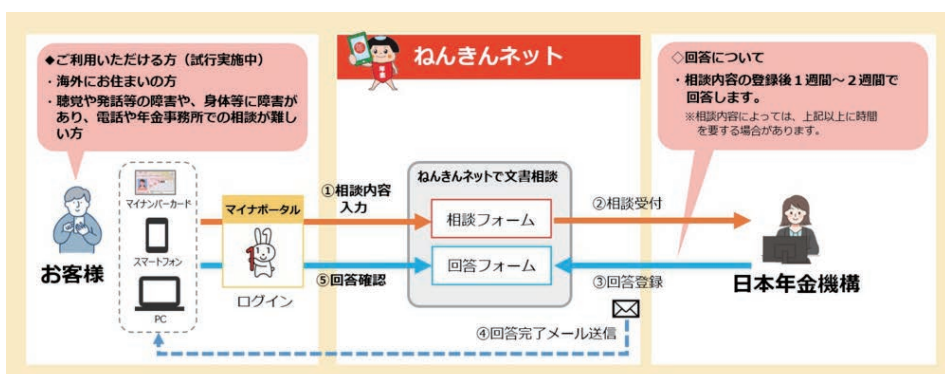
本サービスは、マイナポータル経由でねんきんネットにログインし、ねんきんネットの入力フォームにご相談内容を登録することで、後日、日本年金機構からの回答がねんきんネットに届くものです。

現在、以下の方を対象に限定して試行実施をしています。

・海外にお住まいの方
・聴覚や発話等の障害、身体等に障害があり、電話や年金事務窓口での相談が難しい方

詳細は、日本年金機構のホームページ「ねんきんネット」によるオンライン文書相談のご案内（試行実施中）をご覧ください。

ご不明な点はお問い合わせください。



問 年金機構 田辺年金事務所
☎24-0432

問 ねんきんネット
☎0570-0581555

問 住民生活課 年金係
☎55-4804

民生児童委員会だより

地域の人々が繋がり 幸せをつくる

隣町に住む昔からの知り合いが、「ちよっといい話を聞いてほしいんや」とこやかに近づいてきてくれました。

彼は、元々近所に住んでいましたが、結婚を機に隣町に移り住みました。しかし、高齢のお母さんが一人暮らしをしているので時々様子を伺いに来てくれています。

ある時、彼のところにご近所の知人から「お母さんのところ雨戸閉まって外から声かけても返事ないから心配で電話したんや」と連絡があり、心配で慌てて電話をかけたところ、すぐにお母さんが出たそうです。事情を説明するとお母さんは、前の日に大雨が降ったから雨戸を乾かしていたそうだが、少し耳が不自由で外から声をかけてもらっていたのに気づかなかったとの事でした。



彼は「この辺はやっぱりいい地域ですね。高齢の一人暮らしの人にも誰かが気にかけてくれるし、ありがたいです。感謝の気持ちでいっぱいです」と笑顔で伝えてくれたのが印象的でした。

最近、地域共生社会という言葉をよく耳にする事があります。制度や分野の枠や「支え手」「受け手」という従来の関係を超え、地域住民の一人一人がつながる事により喜びが生まれてきます。

私たちの地域では、お互いを思いやる心が育っているようです。こうして地域を褒めてもらう事はすさみ町にとっても誇らしい事だと感じました。

smart city project すさみスマートシティ事業

今日のテーマ ドローン航路確認作業のお知らせ

下記の日程で、今後のドローン活用に向けた航路検討作業を実施します。本町では、スマートシティの取り組みの一環として、ドローンを活用した点検、放送、物流などの分野での実証と運用に取り組んでいます。ドローンを町内で安全かつ円滑に航行させるため、以下の調査・確認を町の沿岸部全域で行います。

- ドローンの離発着地点の確認
- 緊急時の着陸地点の調査
- 航路上における電波状況の測定

ドローンや測定機器を用いて調査を行いますが、住民の皆さまの生活への影響を最小限に抑えながら進めていきます。

ご理解とご協力、よろしくお願いします。

◆日程

9月1日（月）～26日（金）の期間。
日の出から日没までの時間帯で実施。

◆場所

周参見、口和深、見老津、江住、里野

すさみしるべ
町の情報を地図で確認！
防災時にも役立ちます。



ドローン点検実施のご報告

7月30日に津波警報の発令に伴い、江住地区でのドローンを活用した情報収集を実施しました。

ドローンにより、津波の到達状況や海岸付近に人がいないか、高台への避難状況などを迅速に確認することができました。

今回のドローン点検で得られた教訓を活かし、今後も災害に強い安全・安心なまちづくりにドローンを積極的に活用していきます。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いします。



問 地域未来課 ☎55-4801

ボランティア広場

枝豆の苗植え

昨年からいなづみ作業所の方達との交流として行っている枝豆の苗植えを7月16日に行いました。

今年は小学校3年生が、種から自分たちで育てた苗を植えました。



苗植えの後、作業所で作っていた夏野菜の収穫させてもらい、かき氷もごちそうになりました。



枝豆の収穫は9月頃とのことで、収穫がたのしみです。



夏休みボランティア

8月13日(水)すさみ町社会福祉協議会2階ボランティアルームにて「布切り」を行いました。

頂いた衣類やシーツを使いやすい大きさに切っていきます。衣類についているボタン、タグ、ポケットを外し、袖やウエストゴムの部分なども切り離していきます。

紙を切るのとはちがい、スムーズに切れなかったり。苦戦しながらも作業を行ってくれました。



おつかれさまでした
ありがとう！



地区福祉委員会を終えて 1

7月22～29日にかけ、町内9カ所で地区福祉委員会を開催し、事業報告と住民会員募集について説明をさせていただきました。その際に出された意見の一部をご紹介します。

問…介護用品の貸出は誰でも貸してもらえるのか？

答…介護度などに関係なく必要な方に貸し出しできます。

問…生活福祉資金の貸付はいくらまでか？

答…障がい者や生活困窮世帯などによって貸付金額は違いますが、緊急小口貸付は10万円までです。

問…備蓄品で保存期間が短くなったものはどうしているのか？

答…生活困窮者への支援や、災害研修時に配布したりと有効に活用しています。

また、住民会員の募集についてたくさんの方の加入をいただいているところですので、ご協力ありがとうございます。

津波警報発令時の対応 2

7月30日、カムチャツカ半島沖を震源とする大規模地震により津波警報が発令されました。社会福祉協議会では、

- ① デイサービス利用者や職員は避難ビルに避難
- ② ヘルパー業務は中断もしくは利用者と共に避難
- ③ 地域福祉職員は権利擁護事業の利用者等と共に避難ビルへ避難

という対応をしました。避難ビルでは、デイサービスの昼食用に炊いていたご飯をおにぎりにし、みんなで分け合いながら夕方まで待機しました。

今回の避難は津波到達までの時間がある中、車での避難を行いました。しかし「南海トラフ地震ではどうなのか」「避難所での過ごし方について必要な物品はなにか」など避難時を振り返りながら、万が一に備える必要があると思われます。



生活支援コーディネーターがゆく 3

砂の川クリーン作戦！

7月20日(日)に、小学校の先生・生徒、地域の方々、すさみTMSのメンバー、総勢60名で清掃活動を行いました。数少ない川の遊び場を地域の力で守っていこうという思いから始まり、今年で3回目になります。

ここ数年は、町外や県外から、川遊びやキャンプに来る人が多く、一部はゴミを放置する人がいるとのこと。区長さんは、「多くは茂っている草にゴミを隠して投棄している」とのこと、草が無い綺麗な状態を保つことは、色んな意味で大事なことで感じています。

この日も、朝8時から2時間ほど、元の綺麗な状態に戻すことができました。暑い中、草刈り・草引き等、大変な作業でしたが、体調不良や怪我人も無く、無事に作業を完了することができました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。

地域課題をみんなの力で

本町では、今後人口減少が予測されていますが、地域が元気であること、住んでいる人が生き生きとしているかどうか重要です。地域で声を掛け合い、程よい距離感でつながりを維持していくことが大切です。

困ったときに相談できる人がいることや、お互い様の関係で助けたり、時には助けられたり、その基盤作りがすさみTMSや砂の川の清掃活動にあたります。

地域の「自助・共助」の力を維持・高めていくことが、地域を守る術だと思っています。



今年も綺麗にしたぞー！

9月の相談日

場 所	地域福祉センター	江住ミニ福祉センター	佐本公民館
相談内容・時間			
一般相談 午前(9:30~11:30) 午後(13:30~15:00)	17日(水)	10日(水) 午後のみ 予約制(※)	10日(水) 午前のみ 予約制(※)
法務相談・特設人権相談 (13:30~15:00)	17日(水) 予約制(※)		
弁護士相談 (13:30~15:00)	17日(水) 予約制(※)	※ 予約は前日までに、社協へご連絡ください。(☎55-4104)	

福祉・介護用品の貸出

電動ベッド・床ずれ防止用マット・車椅子は有料です。在庫数に関係なく一度社協にお問い合わせください。

貸出物品	在庫数
電動ベッド	5
床ずれ防止用マット	3
ポータブルトイレ	8
車椅子	18
入浴用手すり	4

貸出物品	在庫数
入浴台	3
松葉杖	2
入浴椅子	1
歩行器	3
非常用押しボタン送信機	1

8月10日現在



俳句 (俳句同好会)

押し花に小さな秋をとじこめて
宇井清子

会釈してひととき涼し午後の辻
下前薫

夏のれん大きくゆらして風遊ぶ
津村寿子

窓開けて招き入れたる秋の声
寺田しのぶ

登校日日焼けの君もまた素敵
永山守東

故郷の浜の櫓の踊りかな
濱田泰

俳句・短歌

俳句

地音頭の盛り上がりたる踊りの輪
吉田 志津代

夕間の宙に火の舞ふ柱松 (回顧)
庄下 小百合

枯尾花なびく夜空に影不気味
チロ

さよならは言わずにおこう
また明日
八川 一雄

短歌

短歌俳句ペンを持つ手の卒業に
淋しさもあり悲しくもあり
八川 一雄

公演は映像よりも舞台前
熱演肌で感じて悦に
加藤 恵子

翔平さん一挙一動微笑まし
少年のごとパパになっても
麻呂

晴れし空連なる山なみのぞめども
この地愛しむ夫は今亡く
富家 靖子

夜店では
やきそば買って缶ビールで
空には花火見上げていたり
水谷 守

◎各種団体へ

▽大阪府 山登 綾香

*防己区へ 斧 浩

▽里野 西 冷子

*里野区へ 橋本 末子

▽大阪府 片倉 充子

*江住区へ 岡田 光弘

▽江住 岡田 光弘

*江住区へ

◎社会福祉協議会へ

下二 長野 誠紀

原 田上 久敏

里野 斧 浩

江住 岡田 光弘

寄付

(7月受付分 敬称略)

およろこび (出生)

(7月受付分 敬称略)

地区 父母 出生児

下二 瀬戸 祥平 文代

かなしみ (死亡)

地区 氏名 満年齢

口和深 上田 洋子 89歳

江住 橋本 勉 86歳

防地 坂本 隆 90歳

防地 崎口 龍子 72歳

下二 和田 繁幸 76歳

江住 岡田 千恵子 90歳

原 田上 早苗 90歳

人のうごき

(7月末日現在・前月比)

人口 3,410人 (-9)

男 1,651人 (-1)

女 1,759人 (-8)

世帯 1,971戸 (±0)

図書だより

公民館でゆったり読書をしてみませんか？
各公民館の新刊をご紹介します。お気軽にお越しください！

	題名	著者		題名	著者
周	ダークネス	桐野夏生	周	人生後半にこそ読みたい秀歌	永田和宏
周	本でした	又吉直樹、ヨシタケシンスケ	周	本を読む人はうまくいく	長倉顕太
周	白魔の檻	山口未桜	周	擬態する生物のきもち	大島健夫
江	人間がいなくなった後の自然	カル・フリン	江	十二単を着た悪魔 - 源氏物語異聞 -	内館牧子
江	美人までの階段1000段あってもう潰れそうだけどこのシートマスクを信じてる	エリース・ヒュー	佐	エルマーのぼうけん	ルース・スタイルス・ガネット
江	IT ENDS WITH US	コリーン・フーヴァー	佐	無意識のバイアスを克服する	ジェシカ・ノーデル

周：周参見公民館 江：江住公民館 佐：佐本分館

What's Up, Susami !!

Currently there are 3 foreign education teachers here in Susami. When I first arrived in Susami, I taught English to the whole elementary school and middle school as well as the one remaining student at Esumi elementary school. On top of this, I also taught the adult eikaiwa twice a month. My second year we added Kaori who on top of doing translation work as a Coordinator of International Relations (CIR), also began teaching English at the Hoikusho. She is also the one who translates "What's Up Susami" into Japanese. My third year we added Brent and divided up my workload between the two of us. Brent currently teaches at the Hoikusho before coming to the elementary school to teach 1-4 grade and has also taken over the adult eikaiwa. I now teach elementary 5-6 grade along with the middle school. It's pretty rare for a town of this size to have so many English teachers and, as far as I know, no other town splits up the work like this. I think it's a great opportunity for us to raise the level of the English education in Susami for the near and far future.

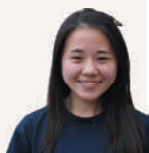
今月は…
ジョー先生

Hello
Susami Magazine!



現在、すさみには外国人の先生が3人います。僕が来た当時は一人で小学校、中学校、そして江住小学校の最後の生徒を教えていました。それに加えて、大人の英会話を月2回教えていました。僕が2年目には、カオリが来て国際交流員として翻訳の仕事をしなが、保育所で英語を教え始めました。この「What's Up Susami」の日本語訳もしています。3年目にはブレントが来て、2人で仕事を分配しました。ブレントは保育所に行ってから小学校1～4年生を教えています。大人の英会話も引き継ぎました。僕は小学校5、6年生と中学校を教えています。この町の規模で3人も英語の先生がいるのは珍しいし、僕が知っている限りでこういう学年の分け方をするのも初めてです。僕はこれからのすさみの英語の教育をレベルアップするのにこれが良い機会だと思います。

日本語訳：カオリ先生



9月カレンダー

① 総合センター ② 住民福祉会館 ③ 生涯学習施設
④ 多世代交流施設イコラ ⑤ 地域福祉センター
⑥ 江住公民館 ⑦ 江住ミニ福祉センター ⑧ 佐本公民館

日	月	火	水	木	金	土
8月31日	9月1日	2	3	4	5	6
		セット健診 ① 生活自立支援相談 ② 百歳体操 ③	地域食堂（昼） ④	育児サークル ⑤	障がい福祉相談 （役場） ☎ 26-4923 習字教室 ⑥	洋裁教室 ⑦ ものづくり広場 ⑧
7	8	9	10	11	12	13
		百歳体操 ③⑧ ものづくり広場 ⑧	職場対抗 バレーボール 運動講座 ① スマホ相談教室 ② 母子相談 ③ 百歳体操 ④ 一般相談 ⑦⑧	職場対抗 バレーボール 英会話教室 ⑥ 求職相談 ⑤ 婦人科検診 ③	地域食堂（夜） ④ 習字教室 ⑧	
14	15	16	17	18	19	20
		百歳体操 ③ 手芸サークル ⑧	障がい福祉相談 （役場） ☎ 26-4923 法務相談・ 弁護士相談・ 一般相談 ⑤	育児サークル ⑤ フレイル予防 教室 ③	健康体操教室 （太極拳） ⑤ 習字教室 ③	洋裁教室 ⑦
21	22	23	24	25	26	27
	情報モラル 講演会 ① 陶芸教室 ③		百歳体操 ④	英会話教室 ⑥	婦人科検診 ⑥ 習字教室 ③	保育所運動会 GOAT INAZUMI Terrace 読み聞かせの会 ①
28	29	30	10月1日	2	3	4
		百歳体操 ③ 洋裁編み物教室 ⑧				